

同時開催 彫刻展

福岡女学院 創立140周年記念 福岡女学院大学 地域・国際交流センター(生涯学習)

片山博詞 触れて観る彫刻展

－ かたちとことばが紡ぎあい響きあう －

展示期間 2025 9/17 [水] — 12/24 [水]

※日祝日及び 10/10(金)・11(土)を除く

会場 福岡女学院大学図書館 入場無料

入館時間 10:00 — 閉館1時間前まで

※開館日時につきましては大学図書館のHPでご確認ください 福岡女学院大学図書館
申し込みは不要です



◎すべての彫刻作品に触れて鑑賞することができます◎



■ 片山博詞 彫刻家

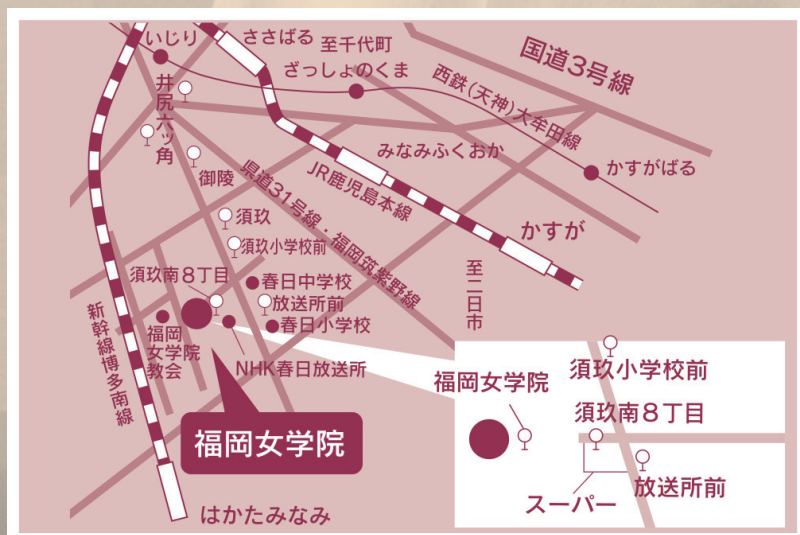
1963年生まれ。2006年「片山博詞彫刻展－祈りの形象 新しい意味を紡ぐ－」(福岡市美術館)にて、視覚だけに頼らず触れて観る彫刻展を開催。以来、彫刻展のほか「触覚性」をコンセプトにワークショップ、ホルンなど音楽や朗読、照明などとのコラボレーションを美術館や音楽ホールをはじめ、病院、老人ホーム、学校などアウトリーチで開催。2015年「片山博詞彫刻展－見えるものと見えないものの間で－」(直方谷尾美術館)、2019年「片山博詞彫刻展 Dialogue－語りかける彫刻 新しい『私』が生まれる－」(福岡女子大学美術館)、2021年「ユニバーサル・ミュージアム－さわる! “触”の大博覧会－」(国立民族学博物館および巡回展)、2025年「野見山朋子・片山博詞ふたり展」(直方谷尾美術館)など。

2007年第42回昭和会展日動美術財団賞、2015年福岡文化連盟青木秀賞奨励賞、2022年福岡市文化賞受賞。片山博詞モニュメント工房代表。



■ 桜川冴子 歌人

1961年生まれ。歌人・本学准教授。福岡市文学賞、福岡市文化賞、青木秀賞、博報賞などを受賞。歌集は『六月の扉』『月人壮子』『ハートの図像』『キットカットの声援』『さらカフェ本日開店』及び選歌集『流』、現代短歌文庫『桜川冴子歌集』がある。歌書は『短歌でめぐる九州・沖縄』(編著)、『馬場あき子と読む『無名抄』』(共著)。「筑紫歌壇賞(全国の60歳以上の第1歌集が対象)」「福岡市文学賞」「福岡市文化賞」「桧原桜賞(短歌賞)」「福岡県歌人会歌集賞」等の選考委員を務めている。太宰府天満宮短歌大会、福岡県医師会歌壇その他選者。詩と短歌の同人誌『どんぼあ』編集発行人、「博多歌会」主宰、福岡文化連盟理事。



福岡女学院大学・福岡女学院大学短期大学部

〒811-1313 福岡市南区日佐3丁目42-1

Email: shogai@fukujo.ac.jp

TEL: 092-575-2993



福岡女学院大学 市民講座 検索
https://www0.fukujo.ac.jp/lifelong_learning/

アクセス

公共交通機関でお越しの方

JR鹿児島線 南福岡駅から 西鉄バス45番に乗り(約15分)

西鉄天神大牟田線 井尻駅から 西鉄バス45番に乗り(約12分)

西鉄天神大牟田線 大橋駅から 西鉄バス42番に乗り(約13分)

※バスは女学院経由のものと放送所前から徒歩の場合あり

お車でお越しの方

福岡都市高速道路 野目ランプより車で10分

※学内に駐車スペースあり